

第2章 総合政策部

総合政策課関係

1 総務

(1) 情報公開制度

ア 請求の概要

(ア) 請求者

市内に住所を有する者から23件、実施機関が行う事務事業に利害関係を有する者から2件、市内に事務所又は事業所を有する個人及び法人その他の団体から1件あったほか、情報公開請求をすることができる者以外の者から27件の任意公開の申出があった。

(イ) 請求件数及び決定件数

令和3年度の請求件数は、53件であり、令和2年度の44件から減少した。その決定内容は、次の表のとおりであった。

決定内容	決定件数	交付枚数
公開	18件	1,478枚
部分公開	22件	
非公開	12件	—
合計	52件	1,478枚

※53件の請求のうち1件は、請求後に取り下げられた。

イ 審査請求

請求なし

(2) 個人情報保護制度

ア 請求の概要

(ア) 請求者

市内に住所を有する者から7件、市内に住所を有しないが、実施機関に個人情報を収集されている者から2件の請求があった。

(イ) 請求件数及び決定件数

令和3年度の請求件数は、9件であり、その決定内容は、次の表のとおりであった。

決定内容	決定件数	交付枚数
開示	4件	18枚
部分開示	1件	27枚
非開示	1件	—
合計	6件	45枚

※9件の請求のうち3件は、請求後に取り下げられた。

イ 審査請求

請求なし

(3) 情報公開・個人情報保護審査会

令和3年度の運用状況報告等のため、情報公開・個人情報保護審査会の会議を1回開催した。

(4) 審議会等の会議の公開

令和3年度は、制度の対象となる審議会等の数は、65であり、延べ236回の会議が開催され、傍聴人の総数は、1人であった。

(5) 平和行政の推進

ア 「戦争体験を語り継ぐ～平和の尊さを次世代へ～」映像制作

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年まで実施していた広島平和記念式典派遣事業は、参加する生徒の健康面と安全面を考慮して、令和2年度に続き中止とした。

これに代わる事業として、「戦争体験を語り継ぐ～平和の尊さを次世代へ～」映像制作を、令和2年度に続き実施した。これは、市内在住者による戦争体験談を収録した映像製作事業であり、完成したDVDは、図書館やコミュニティセンター等で貸出しをするとともに、動画閲覧サイトに掲載し、広く周知を図った。

イ その他の取組

令和3年8月に核兵器禁止条約への日本政府の参加を求める要請文を国（外務大臣宛て）に提出するとともに、令和4年3月にロシア連邦のウクライナ侵攻に対する抗議文を在日ロシア連邦大使館（プーチン大統領宛て）に提出した。

2 文書法令

(1) 市議会招集

開会日	定例・臨時の別	開会日	定例・臨時の別
5. 26	令和3年第2回定例会	11. 24	令和3年第4回定例会
9. 1	令和3年第3回定例会	2. 22	令和4年第1回定例会

(2) 例規

ア 条例（制定・廃止）

条例番号	題名	公布年月日	施行年月日
2	鹿沼市犯罪被害者等支援条例	R4. 3. 23	R4. 4. 1
5	鹿沼市野外活動施設条例を廃止する条例	R4. 3. 23	R4. 4. 1
6	鹿沼市身体障害者補装具費等自己負担金助成に関する条例を廃止する条例	R4. 3. 23	R4. 7. 1

以上のほか、一部改正31件を公布した。

イ 規則（制定）

規則番号	題名	公布年月日	施行年月日
41	鹿沼市人権推進指導員設置規則	R3. 10. 26	R4. 4. 1
7	鹿沼市すこやか赤ちゃん応援券の交付に関する規則	R4. 2. 22	R4. 4. 1
10	鹿沼市犯罪被害者等支援条例施行規則	R4. 3. 23	R3. 4. 1

以上のほか、一部改正44件、施行期日を定める規則1件を公布した。

ウ 訓令

一部改正6件を公布した。

エ 告示

256件を告示した。

オ 例規審査委員会

委員会は、委員長以下13人で組織し、3回の開催に加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、1回を書面で開催し、合計45件の例規を審査した。
なお、持ち回り審査は22件であった。

カ 例規集

市例規の制定・改廃に伴い、追録（第29号～第34号）を発行した。

(3) 専決処分

地方自治法第179条第1項の規定に基づく専決処分は、補正予算7件、条例2件で、処分後の定例会に議案として提出し、承認された。

また、同法第180条第1項の規定に基づく専決処分は、損害賠償の額の決定及び和解関係7件、訴えの提起1件で、処分後の定例会に報告した。

(4) 事務取扱資料の作成

職員の事務執行上の利便を図るため、鹿沼市機構図、鹿沼市事務執行規則、鹿沼市庁議規程等を収録した事務取扱資料を作成し、全職員に配付した。

(5) 印刷事務取扱枚数

令和3年度印刷事務取扱枚数

(単位：枚)

区分 月別	A4	A3	その他	計
4月	76,413	23,956	10,000	110,369
5月	106,196	39,921	1,316	147,433
6月	104,281	12,480	36,846	153,607
7月	81,162	2,357	21,419	104,938
8月	55,650	4,528	8,690	68,868
9月	55,173	26,880	7,520	89,573
10月	65,221	7,648	38,280	111,149
11月	42,844	3,537	500	46,881
12月	50,194	2,193	39,178	91,565
1月	63,890	5,412	58,080	127,382
2月	63,408	9,073	200	72,681
3月	94,426	39,429	18,345	152,200
計	858,858	177,414	240,374	1,276,646

※印刷依頼票から集計（A版以外・ハガキ・封筒は、その他で集計）

3 企画・政策

(1) 総合計画の推進

ア 庁議の開催

市政運営の基本方針及びこれに伴う重要施策の策定並びに方針等を審議するため調整会議（5回・政策：7案件）、部長会議（17回・政策：12案件）を開催した。

イ 重要施策の企画調整

「県への要望」を取りまとめ、8月に市長から知事に対し要望書を提出した。
(要望案件：5件)。

ウ 第8次総合計画の策定と推進

令和4年度からの10か年を計画期間とした第8次総合計画を策定した。また、総合計画を着実に推進するため、財政、人事、組織の所管部局と連携を図りながら、実

施計画（令和 4 年度）を策定した。

エ 人口対策・地方創生

地方創生関連交付金を活用し、次の事業を実施した。

交付金分類	事業名
推進交付金	木材・木工品の海外展開基盤整備事業(平成 30～令和 3 年度) ※令和 3 年度へ繰越

(2) 行政評価の推進

ア 政策評価

事務事業評価と連動した政策評価を実施公表した。

(3) 広域連携組織への参画

ア 栃木県央都市圏首長懇談会

県央地域に共通する課題について意見交換等を行った。(宇都宮市が事務局)

(4) 都市交流の総括

新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業を見送った。

(5) 国際交流の推進

新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業を見送った。